



## 10. キーワード

- |           |          |          |         |
|-----------|----------|----------|---------|
| (1) がん生殖  | (2) 生殖看護 | (3) がん看護 | (4) 妊孕性 |
| (5) 配偶子凍結 | (6)      | (7)      | (8)     |

## 11. 現在までの達成度

(区分)(3) やや遅れている。

(理由)

がん患者の生殖組織 / 配偶子の凍結に関わった経験を持つ専門看護師及び認定看護師、配偶子を凍結した患者様のリクルートをスムーズに遂行するために、昨年度研究の推進方策であげたように、スノーボールサンプリングに加え、連携研究者及び研究協力者と共に検討した。その結果、看護師へのインタビューは順調に進められたが、患者のリクルートには苦慮し、時間を要した割には1人しかインタビューの協力を得ることができなかった。  
その影響で研究計画が滞り、質問紙調査の予定時期が遅れてしまった。同時期に他の研究者が同じ対象者（医師）に一部調査内容の重なる質問紙調査を実施したことが発覚した。そこで、回収率にも影響することを鑑み、対象者の負担を考慮し、調査時期を延期せざるを得ない状況となった。

## 12. 今後の研究の推進方策 等

(今後の推進方策)

今年度延期となった医師及び看護師を対象とした質問紙調査を行い、がん患者の意思決定及びその支援の様相を明らかにする。それと共に、がん看護専門看護師、がん化学療法看護 / 乳がん看護認定看護師、不妊症看護認定看護師の協力を得て、「がん患者の意思決定支援の在り方検討会」を開催し、意思決定を支援するシステムを提案する。  
前者の実施に当たっては、送付する対象者の平成25年度更新情報を確認した上で、研究協力者からの情報提供を元に臨床の動向に合わせて適切な時期に調査用紙を配布する。後者については、協力者のリクルートがスムーズに遂行できるように連携研究者及び研究協力者と検討を重ねる予定である。さらに、今年度と大きく変わった状況として、「日本がん・生殖医療研究会」が聖マリアナ医科大学の鈴木教授を中心に立ち上がり、研究代表者もそこに参画することになったことがあげられる。そこでの連携を活かして、今後は研究を遂行していこうと考えている。

(次年度の研究費の使用計画)

今年度は質問紙調査が滞ってしまったため、その結果を受けて「がん患者の意思決定支援の在り方検討会」の開催までできず、それに関連した経費が執行できなかった。加えて、それらの成果を公開するためのWebサイトの構築も中断している。そこで、次年度はそれを実施するために、下記の研究費の執行を計画している。  
国内旅費：「がん患者の意思決定支援の在り方検討会」協力者の旅費  
謝金：データ入力を依頼する研究補助者への謝金  
その他：調査用紙の発送費、会議費、結果をWebサイトに搭載するために業者に支払う費用等  
なお、不足に関しては、自己負担で対応する予定である。

## 13.研究発表(平成24年度の研究成果)

〔雑誌論文〕計(0)件 うち査読付論文 計(0)件

著者名		論文標題			
雑誌名	査読の有無	巻	発行年	最初と最後の頁	
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)					

〔学会発表〕計(3)件 うち招待講演 計(0)件

発表者名		発表標題		
野澤美江子		がん患者の生殖組織/配偶子凍結に対する意思決定の様相		
学会等名	発表年月日	発表場所		
第10回日本生殖看護学会学術集会	2012年09月09日	国際医療福祉大学小田原キャンパス(神奈川・小田原)		

発表者名		発表標題		
野澤美江子		がん患者の精子凍結に対する意思決定の様相		
学会等名	発表年月日	発表場所		
第32回日本看護科学学会学術集会	2012年12月01日	東京国際フォーラム(東京)		

発表者名		発表標題		
Mieko Nozawa		Intervention of nurses in cancer patients' decision-making about fertility preservation		
学会等名	発表年月日	発表場所		
The 16th EAFONS	2013年02月21日	Emerald Hotel(タイ・バンコク)		

(図書) 計( 0 )件

著者名	出版社			
書名			発行年	総ページ数

## 14. 研究成果による産業財産権の出願・取得状況

(出願) 計( 0 )件

産業財産権の名称	発明者	権利者	産業財産権の種類、番号	出願年月日	国内・外国の別

(取得) 計( 0 )件

産業財産権の名称	発明者	権利者	産業財産権の種類、番号	取得年月日	国内・外国の別
				出願年月日	

## 15. 備考

がんと妊娠を考える

<http://www.gantoninsin.com>

がん患者の妊孕性温存の意思決定を支援するサイトを構築中で、今後本研究の成果をもとに患者向けと医療従事者向けのページを掲載する予定である。